

【新型コロナ感染拡大防止の影響を受け次のとおり支給時期等の変更を行います。】

- 課税額証明書等の証明書類は、**7月13日以降に発行されたもの**を添付してください。
- 提出期限を6月22日から**7月30日**に延長します。
- 前期の支給時期を7月から**10月**に変更します。

令和2年度 川崎市高等学校奨学生【学年資金】募集要項（改定版）

1 目的

高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）及び専修学校の高等課程を含む。）に在学する生徒で、能力があるにもかかわらず、経済的理由のため修学が困難な方に奨学金を支給します。

2 申請基準

- (1) 令和2年4月15日時点において、川崎市内に住所を有する高校生であること。
- (2) 学業成績について、平成31年度（令和元年度）の全履修科目の評定結果の平均値が、5段階評価で3.5以上であり、在学する高等学校長からの推薦が受けられること。
※平均値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までの値とする。
- (3) 平成31年（令和元年）1年間における世帯の総所得が、基準額以内であること。

世帯人数	2人	3人	4人	5人	6人	7人
総所得	約239万円	約293万円	約337万円	約388万円	約427万円	約471万円
(総収入)	約366万円	約434万円	約489万円	約553万円	約602万円	約657万円

ア 世帯の年齢構成などにより基準額に相違があります。上記の表は目安としてください。

イ 「総所得」は、給与所得の方は給与所得控除後の金額が、事業所得の方は総収入から必要経費を差し引いた後の金額が、基本となります。

ウ 具体的には、市民税の「非課税証明書」や「課税額証明書」の「合計所得金額」であり、世帯に収入のある方が複数いる場合は、それぞれの所得を合算した額となります。

3 奨学金【学年資金】の概要

(1) 支給額

	国公立			私立		
		(月額)	(加給年額)		(月額)	(加給年額)
第1学年	36,000円	3,000円		60,000円	5,000円	
第2学年	61,000円	3,000円	25,000円	85,000円	5,000円	25,000円
第3学年	46,000円	3,000円	10,000円	70,000円	5,000円	10,000円

※定時制高等学校の第4学年は、それぞれの区分の第1学年と同額を支給します。

※高等専門学校については、第3学年までが対象となります。

- (2) 支給期間 1年間（令和2年4月から令和3年3月まで）
- (3) 支給時期 4月分から9月分を**10月**に、10月分から翌年3月分を2月に支給します（加給年額は2月に支給）。※2月分の受給については、推薦のあった高等学校に令和3年1月1日時点で在学していることを要します。※時期については、状況により改めて変更する可能性があります。
- (4) 支給方法 本人又は保護者名義の金融機関口座へ振込みます。
- (5) その他 川崎市高等学校奨学金は、他の奨学金との併給を制限しておりません。

4 学校への提出書類

- (1) **奨学金資金支給申請書・推薦書【学年資金用】**（申請書は学校から取り寄せてください。）
- (2) 生活保護世帯の場合は、**被保護証明書**（世帯全員が記載され、3か月以内に発行されたもの。写しも可）
- (3) 児童養護施設や里親に委託されている場合は、**在籍証明書**や**児童委託証明書**（写しも可）
- (4) (2)～(3)以外の方は、**令和2年度市民税・県民税（個人）の課税額証明書、非課税証明書、所得証明書又は免除証明書等、合計所得金額の記載のある各種証明書**（写しも可）

※「確定申告書の控え」、「源泉徴収票」、「市町村民税・県民税特別徴収税額通知書」、「市町村民税・県民税税額決定・納税通知書」は、**受け付けることができません**ので、御注意ください。

ア 各種証明書は、市税事務所、区役所（支所）市税証明書発行コーナー、出張所及び行政サービスコーナーで発行するものです。確定申告ができていない等、**合計所得金額が確認できない証明書は、再度提出を求める場合があります**。合計所得金額の記載があるかどうかは、市税事務所窓口にて確認することができます。

※確定申告データの反映の都合上、**課税額証明書等の証明書類は、7月13日以降に取得してください。**

イ 世帯人員の中で、18歳以上の全員の証明書が必要です（高校生、大学生等を除く。）。

ウ 無職の方や、扶養に入られている方でも、証明書が必要です（合計所得金額は「***」等で表示されているものでも構いません）。ただし、配偶者控除を受けられていて、その状況が証明書に記載されている場合は、控除されている配偶者の分の所得証明書は不要です。

※「配偶者特別控除」は、上記に該当しませんので、配偶者分の所得証明書が必要です。

(5) その他

ア 提出いただいた書類は、原則として返却いたしません。

イ 提出いただいた書類に記載された内容については、川崎市高等学校奨学金事務にのみ使用し、プライバシーには十分配慮して取り扱います。

5 受付期間・提出先

- (1) 在学している高等学校経由で申請していただきます。**各高等学校の指定する期間内**に、上記書類を学校に提出してください。なお、各高等学校から川崎市教育委員会への提出期間は、令和2年**7月20日（月）**から**7月30日（木）**までとなっております。
- (2) 受付期間経過後に、世帯の生計を主として維持する者等が亡くなった場合、震災、風水害、火災その他これらに類する災害を被った場合は、令和3年2月末まで書類を受け付けます。

6 調査結果の通知

教育委員会が定めた採用基準に達しているかどうか、提出された書類により教育委員会で調査を行い、結果については、令和2年**9月まで**に申請者の自宅へ郵送いたします。

7 問合せ先

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 明治安田生命ビル3階

川崎市教育委員会事務局総務部学事課 電話 044-200-3267

川崎市高等学校奨学金は、**返還の必要のない給付型の奨学金**です。